

物語文を読んでえらぼう

小4／物語を読んで、登場人物の気持ちや、その理由を1つえらびましょう

なまえ

ひづけ

1 にがてな発表を よんで、発表を終えてせきにもどったときのそうたの気持ちを1つえらびましょう。

人前で 話すのが にがてな そうたは、クラスの 発表の 前に 何度も 練習した。本番、声は 少し ふるえたが、最後まで 言いけることが できた。せきにもどると、体の 力が すっと めけた。

1 まだまだ話したりない気持ち。

2 やりとげてほっとした気持ち。

3 だれかをうらやむ気持ち。

4 早く帰りたい気持ち。

2 雨の日の傘を よんで、かたがぬれてもゆいがいやな気持ちにならなかったのはなぜですか。1つえらび

ましょう。

急な 雨で こまっていた 一年生に、ゆいは 自分の かさを さしかけて、げた箱まで 送った。自分の かたは めれたけれど、一年生の「ありがとう」の 声を 聞くと、少しも いやな 気持ちには なかった。

1 雨がすぐにやんだから。

2 一年生の感謝の言葉がうれしかったから。

3 新しいかさをもらえたから。

4 先生にほめられたから。

3 にわの花を よんで、花がさいたときのまいの気持ちを1つえらびましょう。

毎朝 水を やって 育ててきた 花が、ついに さいた。まいは その 花を 見て、はねるように 家の中へ かけこみ、家族に 大きな 声で 知らせた。

1 がっかりした気持ち。

2 うれしくて はずむ気持ち。

3 つかれてねむい気持ち。

4 こわくて にげたい気持ち。